

14 新型コロナウイルス感染症への対応及び留意点

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、以下の点に協力をお願いします。

(1) 感染防止のための注意事項

日頃から感染防止について心がけるとともに、朝などに体温測定を行い、体調の変化の有無を確認してください。

(2) 医療機関での受診

試験日の1週間程度前から発熱・咳等の症状がある受験生はあらかじめ医療機関を受診してください。

(3) 受験できない者

以下のいずれかに該当する場合は、受験することができませんので、追試験の申請をしてください。（追試験については、「15. 追試験の実施」（39ページ）を参照してください。）

- ①新型コロナウイルスに罹患し、試験日に入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の者
- ②海外から日本に入国して受験する場合で、防疫対策として入国後の待機期間中である者

(4) 無症状の濃厚接触者

発熱・咳等の症状がない無症状の濃厚接触者については、以下の条件のもと、受験できる場合がありますので、下記の問い合わせ先に連絡してください。

- ①初期スクリーニング（自治体又は自治体から指示された医療機関が実施するPCR等の検査（行政検査））の結果、陰性であること
- ②受験当日も無症状であること
- ③公共の交通機関（電車、バス、タクシー、航空機（国内線）、旅客船等）を利用せず、かつ、人が密集する場所を避けて試験場に行くこと

(5) 試験当日における対応

試験当日に発熱や咳等の症状がある受験生は、すみやかに監督者等の本学関係者に申し出てください。本学の判断により、受験を取り止め、追試験の対象者となる場合があります。また、受験を認めた場合でも別室受験となる可能性がありますので、ご承知おきください。

なお、医学部では附属病院の敷地内である観点から、別途感染対策を実施する可能性があります。

症状の有無にかかわらず、各自マスクを持参し、試験場では、昼食時以外は常に着用すること。何らかの事情によりマスクの着用が困難な場合は、下記の問い合わせ先にあらかじめ連絡のうえ、指示を受けてください。また、休憩時間や昼食時、入退場時等は他者との接触、会話を極力控えてください。

(6) 試験当日の服装、昼食

試験当日、試験室の換気のため窓の開放等を行う時間帯があるため、冬季においては、上着など暖かい服装を持参してください。また、昼食を持参し、自席で黙食してください。

(7) 試験終了後の退室

試験終了時の混雑を避けるため、一斉退室は認めず、試験室ごとまたは試験室内の列ごとの退室となりますので、試験監督者及び係員の指示に従ってください。

(8) 保護者及び付添者の入構

試験当日、本学へ入構できるのは受験者のみです。混雑を避けるため、保護者及び付添者であっても駐車場以外の場所に入構することはできません。

問い合わせ先

宮崎大学 学び・学生支援機構 入試課
TEL 0985-58-7138